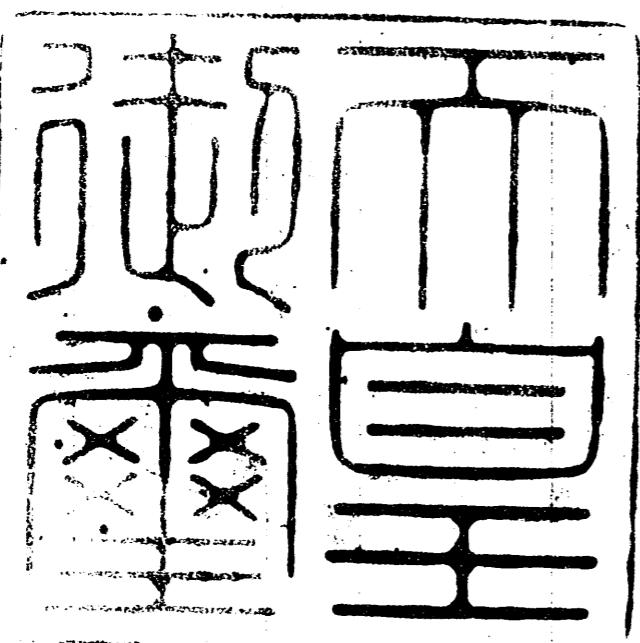


勅令第七百三十五號

朕國民服令ヲ裁可シ茲ニ之ラ公布  
セシム



昭和十五年十一月一日

月

内閣總理大臣公爵 厚生大臣 拓務大臣 金光庸大  
臣 佐田清

勅令第七百二十五號

國民服令

第一條 大日本帝國男子ノ國民服（以下國民服ト稱ス）ノ制式ハ別表第一ニ依ル

第二條 國民服ハ從來背廣服其ノ他ノ平常服ヲ著用シタル場合ニ著用スルヲ例トス

第三條 國民服禮裝ハ國民服ヲ著用シ國民服儀禮章ヲ佩ブルモノトス

國民服儀禮章ノ制式ハ別表第二ニ依ル

第四條 國民服禮裝ハ從來燕尾服、フロックコート、モーニングコート其ノ他之ニ相當スル禮服ヲ著用シタル場合ニ著用スルヲ

日本國勳章及褒章規程

第 一 葆 章

例トス

第五條 國民服禮裝ニヘ佩用ニ關スル規程ニ從ヒ勳章、記章及褒章ヲ佩用スルコトヲ得

第六條 本令ノ制式ニ依ラザル服又ハ徽章若ハ節章ハ其ノ名・稱中ニ國民服又ハ國民服儀禮章ノ文字ヲ用フルコトヲ得ズ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

手 靴	外套	帽		物入
		地 質	製 式	
				左右ニ各一箇ヲ附ス
				適宜但シ禮裝ノ場合ニ於テハ茶褐絨又ハ茶褐布
				適宜但シ禮裝ノ場合ニ於テハ烏帽子型トシ折返及前庇ヲ附スルモノトス
				適宜但シ禮裝ノ場合ニ於テハ茶褐絨又ハ茶褐布
				適宜但シ禮裝ノ場合ニ於テハ左ニ依ルモノトス
				襟 開襟式立折襟ヘ小開キ一トス。
				前面 鈎三箇ワ一行ニ附シ比翼仕立トス
				袖 筒袖型トシ端袖ヲ附シ鈎一箇ヲ附ス
				裾 後開ヲ附シ鈎二箇ヲ附シ比翼仕立トス
				物入 腰部左右ニ各一箇ヲ附シ鈎一箇ヲ附ス
				適宜但シ禮裝ノ場合ニ於テハ白色トス
				適宜但シ禮裝ノ場合ニ於テハ黒革短靴トシ雨雪又ハ乗馬ノトキハ黒革長靴ヲ用フルコトヲ得

日本國立公文書館  
所蔵文書

乙號

中衣		上衣	
製式	地質	製式	地質
前面	襟物入	前面	襟物入
裾	胸部物入ハ左右各一箇トシ横型ト爲シ蓋及釦各一箇ヲ附ス	立折襟型トシ脇開ワ附シ釦一箇ニテ開閉シ得ル如クス端袖ヲ附スルコトヲ得	茶褐絨又ハ茶褐布立折襟トス但シ開襟式立折襟（小開キ）ト爲スコトヲ得
左右兩裾ヲ開ク	腰部物入ハ左右各一箇トシ横型ト爲シ蓋ヲ附ス	釦五箇ヲ一行ニ附ス	茶褐絨又ハ茶褐布立折襟トス但シ開襟式立折襟（小開キ）ト爲スコトヲ得

（別表第一）

國民服制式表

甲號

上衣			
製式			
物入	襟	地質	前面
茶褐絨又ハ茶褐布	立折襟式開襟（小開キ）トス	茶褐絨又ハ茶褐布	袴形ヲ附シ釦五箇ヲ一行ニ附ス
胸部物入ハ左右各一箇トシ脇線ニ沿ヒ縦型ト爲シ得ル如クス	袴形ヲ附シ釦五箇ヲ一行ニ附ス	茶褐絨又ハ茶褐布	立折襟式開襟（小開キ）トス
シ釦各一箇ニテ開閉	左右兩裾ヲ開ク	茶褐絨又ハ茶褐布	袴形ヲ附シ釦五箇ヲ一行ニ附ス
シ釦各一箇ニテ開閉	左右兩裾ヲ開ク	茶褐絨又ハ茶褐布	立折襟式開襟（小開キ）トス

中衣		地		地	
式		質			
物	帶	袖	襟		
入	帶	袖	日本襟トス上襟及附襟ヲ用フルコトヲ得但シ禮		
質	上衣ニ同ジ	上衣ニ同ジ	裝ノ場合ニ於テハ附襟ヲ用フルモノトス		
裾	分離式トシ前面ニ箇ノ釦ヲ以テ留ム	上衣ニ同ジ	上衣ニ同ジ	適宜	
銅ワ以テ繫收開閉スル如ク爲スコトヲ得	上衣ニ同ジ但シ腰部物入ハ附セザルコトヲ得	上衣ニ同ジ	日本襟トス上襟及附襟ヲ用フルコトヲ得但シ禮	腰部物入ハ左右各一箇トシ横型襞附ト爲シ蓋及釦各一箇ヲ附ス但シ釦ハ附セザルコトヲ得	
茶褐絨又ハ茶褐布	茶褐絨又ハ茶褐布	茶褐絨又ハ茶褐布	茶褐絨又ハ茶褐布	茶褐絨又ハ茶褐布	茶褐絨又ハ茶褐布

上衣、中衣、袴、帽、陸軍略帽型ヲ除ク一及外套ノ製式ノ

備考

形狀ハ圖ノ如シ

二 甲號禮裝ノ場合及開襟式立折襟（小開キ）ノ上衣ヲ用フル  
乙號禮裝ノ場合ニ於テハ立折襟ト爲スモノトス

三 甲號禮裝ノ場合及開襟式立折襟（小開キ）ノ上衣ヲ用フル  
乙號禮裝ノ場合竝ニ開襟（小開キ）ノ場合ニ於テハ中衣ヲ著用スルモノトス但シ暑熱ノ時期又ハ地方ニ在リテ上衣ニ副襟一付襟ニハ附襟ヲ附スルコトヲ得但シ禮裝ノ場合ニ於テハ附襟ヲ附スルモノトス及附袖ヲ附シタルトキハ中衣ヲ著用セザルコトヲ得

四 禮裝ノ場合ニ於テハ附襟及附袖ハ白色トス

五 禮裝ノ場合ヲ除クノ外暑熱ノ時期又ハ地方ニ在リテハ中衣

ヲ以テ上衣ニ代ヘ此ノ場合ニ於テ中衣ハ半袖ト爲シ、襟開タ大ト爲シ及帶ヲ附セザルコトヲ得）又ハ袴ヘ半袴ト爲スコトヲ得

六 禮裝ノ場合ニ於テハ茶褐絨又ハ茶褐布ノ長マントヲ以テ制式ニ依ル外套ニ代フルコトヲ得

七 外套ハ用ヒザルコトヲ得禮裝ノ場合ヲ除クノ外帽、手袋及靴ヘ用ヒザルコトヲ得

八 乙號立折襟上衣ノ物入ハ當分ノ内外物入ト爲スコトヲ得

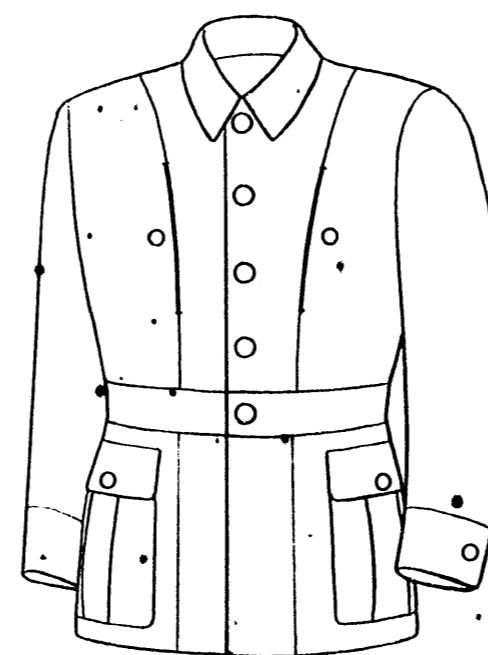
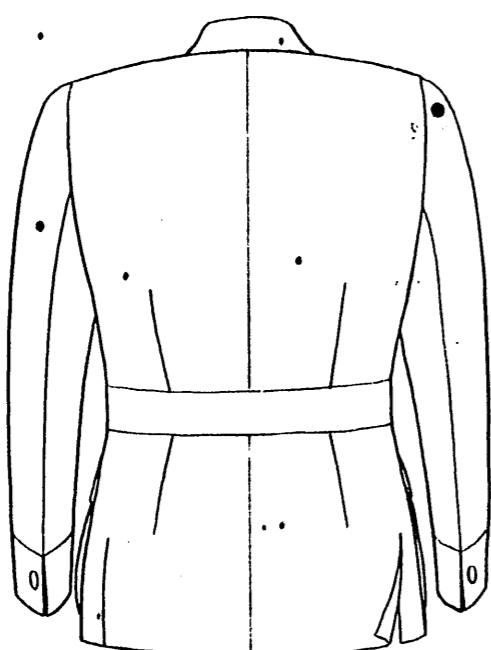
國民服圖

甲號

衣上式製

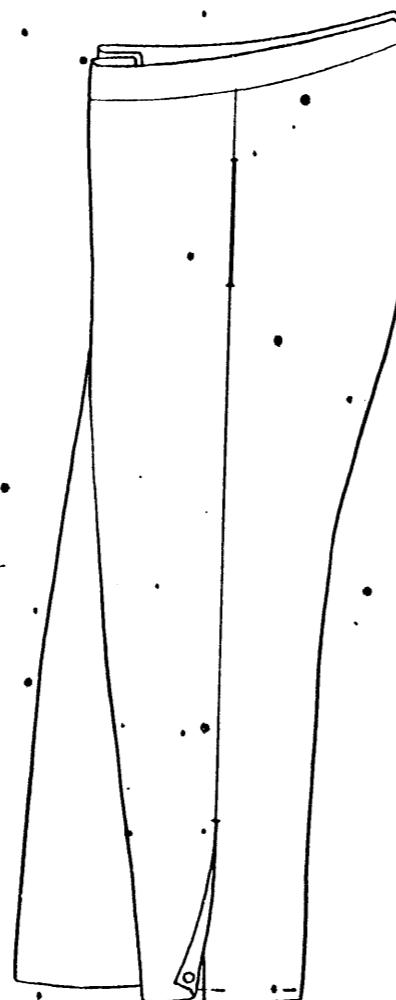
面後

面前



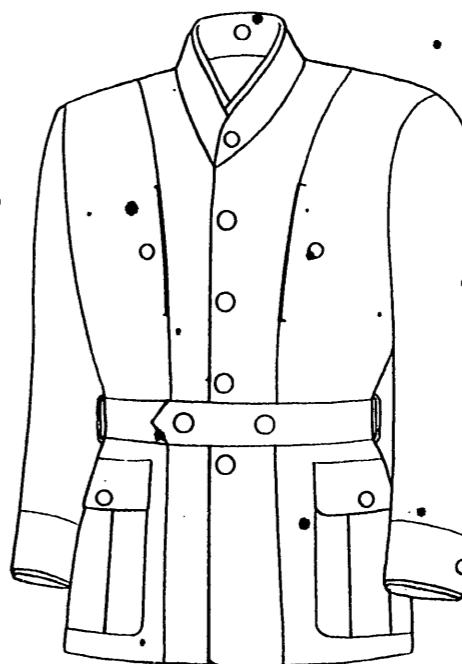
袴  
式・製

(裾ヲ釦ヲ以テ緊收閉閉スル如ク爲シタルモノ)

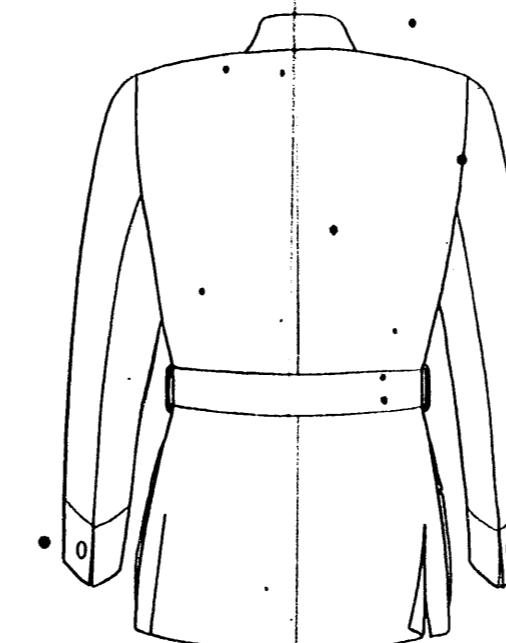


衣・中  
式・製

面 前



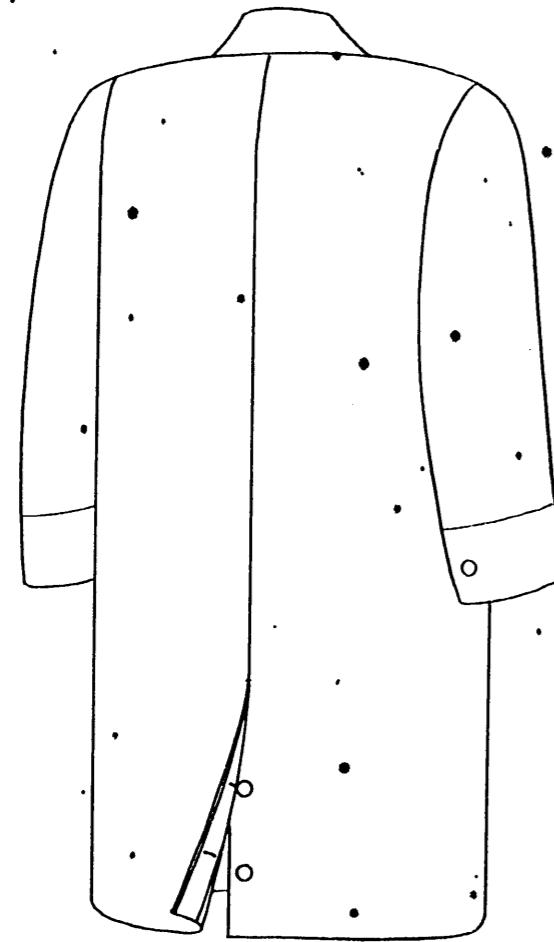
面 後



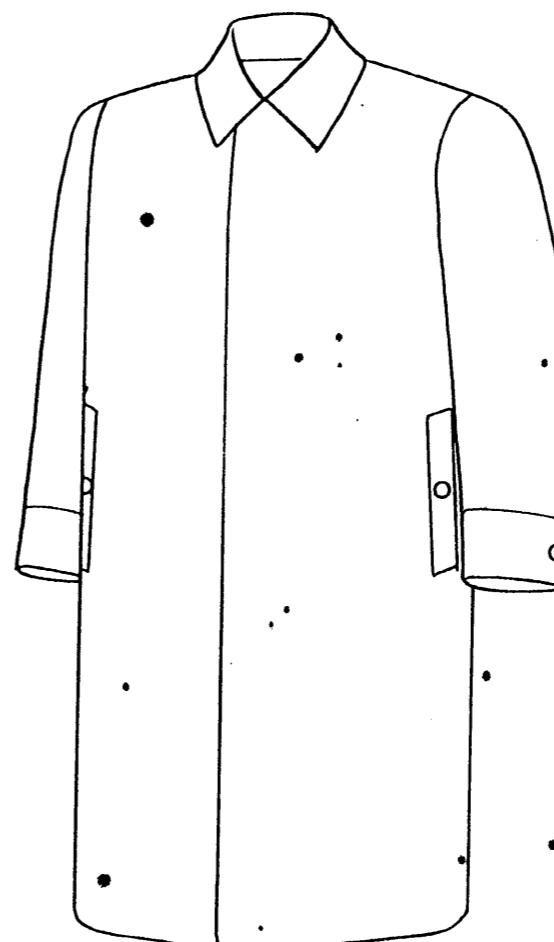
(附襟及附袖ヲ附シタルモノ)

套 · 外  
式 製

面 後

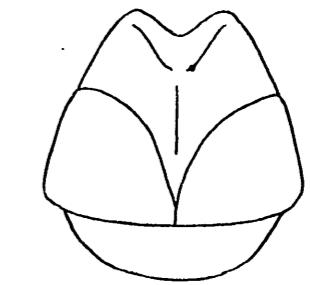


面 前

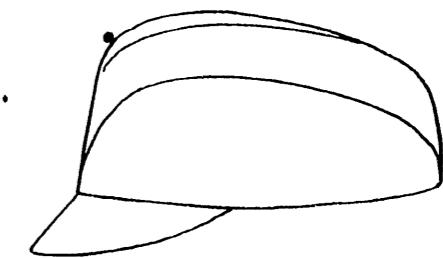


帽  
式 製

面 前



面 側



立折襟ト爲シタル場合

衣上  
式製

乙號

(キ開・小) 襟折立襟開襟式  
面後 面前 面後 面前

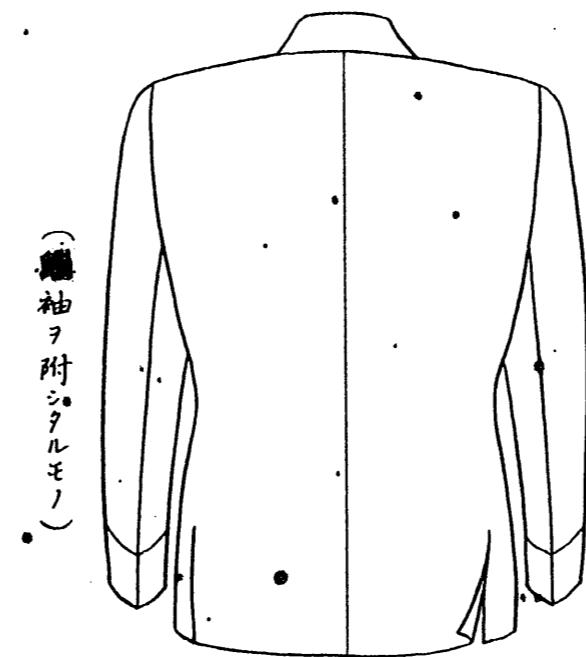
立折襟ノ後面ニ同ジ



(袖ヲ附シタルモノ)

開襟(小開キ)ト爲シタル場合

立折襟ト爲シタル場合  
立折襟ノ前面ニ同ジ



(袖ヲ附シタルモノ)

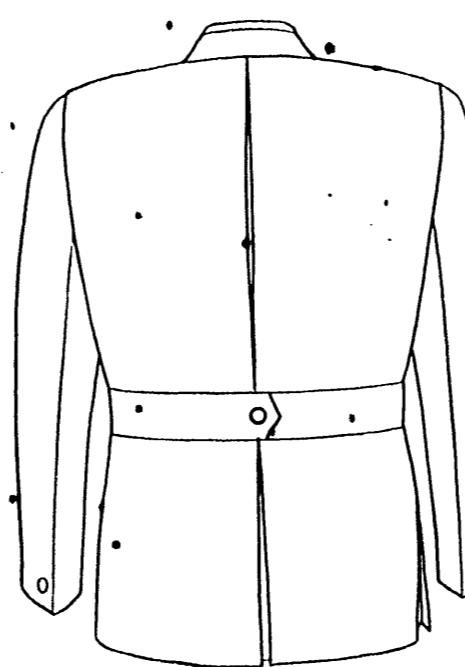


(袖ヲ附シタルモノ)

衣 中  
式 製

面 後

面 前



(背帶、背縫宮腰及下脇腰ヲ附シタルモノ)

（物入ハ外物入ト爲スコトヲ得）

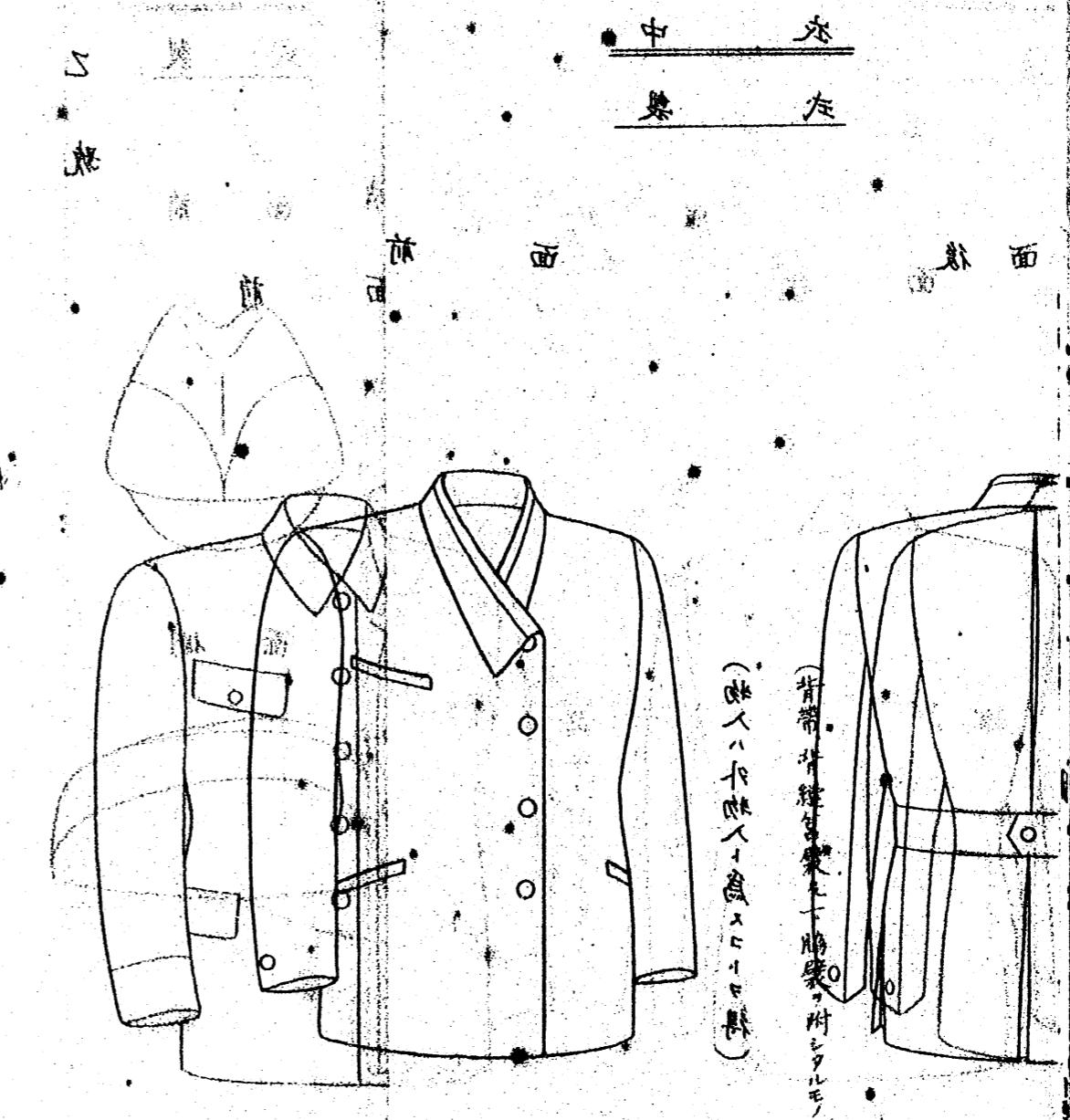
(別表第二)

國民服儀禮章制式表

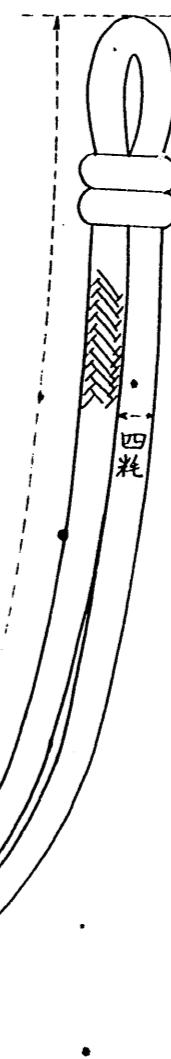
材 料 古代紫色ノ四打紐ヲ以テ製シ主部ニ臺座ヲ附ス  
寸法形狀 圖ノ如シ

備 考

- 一 主部ヲ懸紐ニ依リ右胸部物入ノ鉢ニ懸ケ紐ノ末端ヲ上衣ノ第二鉢ニ懸ケ佩ブルモノトス
- 二 主部ノ中央ニ家ノ紋章ヲ附スルコトヲ得紋章ノ大サハ最大徑二楓以内トス



國民服儀禮章圖



編五十二

編八

(申號禮裝著用の場合)

